

『2010年1月から2010年7月まで川崎医科大学附属病院でEC（エピルビシン®+エンドキサン®）療法あるいはシスプラチン®を含む抗がん剤治療を受けた方へのお知らせ』

＜がん化学療法における悪心・嘔吐対策の現状と課題＞に関する研究について

当科では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2010年1月から2010年7月まで川崎医科大学附属病院でEC（エピルビシン®+エンドキサン®）療法あるいはシスプラチン®を含む抗がん剤治療を受けた方の悪心・嘔吐の発現状況とその対処方法に関する研究を実施します。

本研究は、抗がん剤治療に伴う吐き気や嘔吐を抑えるお薬を適正に使用するために、私たちが取り組むべき課題を検討することを目的としております。

本研究は、データのみを収集する観察研究であり、個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。しかし、ご自身のデータが利用されることについてご同意いただけない場合は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

そのほか、ご不明の点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

担当者：笹本 奈美

所属：川崎医科大学附属病院看護部 通院治療センター

電子メール：sasamoto73@med.kawasaki-m.ac.jp

T E L：086-462-1111

F A X：086-464-1194